

地域を支える人材に

国家資格の電気工事士試験や機械加工・機械検査の技能検定に合格した飯田〇

O-DE 長姫高

地域の産業支える人材に 国家資格合格者が学校に報告



国家資格を取得した1~3年生24人

IDE長姫高校の1年生24人が1月28日、宮澤直哉校長に合格報告をした。合格者の内訳は第一種電気工事18人、第二種電気工事9人、機械加工の人、第一種電気工事人、機械加工の3年生も3級、ライス盤作業3級と普通旋盤作業2級と同3級、ライス盤作業3級各1人、機械検査作業3級4人。このうち普通旋盤作業2級は社会人でも取得は難しいとされており、同校現

と振り返った。当初は練習に必要な機械が校内になかったが、学校側が機械を用意してサポート。「おかげで練習を積め、講習会を開いてもらえたことも合格につながった」と感謝した。諏訪市の企業に就職が内定して

役生徒の合格は20
13年の統合発足後
初めてとなつた。
難関資格を突破し
た電子機械工学科3
年の水島透愛さん
(18)は「昨年3級
を取得したので在籍
中に2級は取りたい
と思っていた。一気に
に難易度が上がった
ので試験本番までは

おり、「将来的には技能五輪への出場を目指したい」と抱負を語った。

他の資格取得者も、仲間と筆記試験の勉強に取り組んだり、すでに現場で働いているOBの指導を受けたりと、周辺のバックアップで技術や知識を身に付け

宮澤校長は「協力してくれたOBや仲間、先生への感謝を忘れずに。この学校でしか学べないことを学び、取得した資格だということを胸に地域の産業を支える人材に育つて」と言葉を贈った。

国家資格合格者

報告会